

各単位団指導者・育成会 御中

鹿児島市スポーツ少年団
本部長 大瀬 克広
(公印省略)

「新しい生活様式」を踏まえた合同活動や練習試合等の取扱いについて

かねてから、本市スポーツ少年団活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。

さて、令和2年5月26日付け、鹿市ス少第35号で新型コロナウイルス感染症に係るスポーツ少年団活動の取扱いについて通知しておりますが、6月13日以降の他団との合同活動や練習試合等について多数お問い合わせをいただいております。そこで標記の件について、下記の点を追加することといたします。それ以外については鹿市ス少第35号の取扱いのままいたします。

記

- 1 参加人数は、実施する施設が定める収容可能人数の範囲内とする。
 - (ア) 参加人数については団員及び指導者だけでなく、育成会などの応援者・支援者を含む、会場に集まる全ての人数を対象とする。
 - (イ) 競技参加者（チーム）を増やすために、育成会等の人数を過度に制限しないこと。
※育成会の人数を制限することで、万が一の事態に対応できる大人がいなくなることが懸念される。（熱中症の対策など）
 - (ウ) 参加人数は、待機場所や休憩場所等の環境等を踏まえ、3密や熱中症予防を十分考慮し、余裕をもって設定すること。
- 2 日本スポーツ協会や各競技団体等が示しているガイドラインに沿って実施する。
※それぞれの競技について、鹿児島市スポーツ少年団で個別に判断することは難しいため、各競技団体から出されているガイドラインをよく確認し、厳守するとともに、各単位団の責任のもと、団員の安全を最優先とし、感染症対策を施したうえで、参加・開催すること。
夏休み期間中のキャンプ等の活動についても、関連するガイドライン等をよく確認した上で、各単位団で判断すること。
- 3 感染症予防に対する考え方は、個人差があることを考慮し、団員及び保護者の意向を尊重し、全ての団活動において参加を強制することがないようにする。また、参加の有無により、団員及び保護者が不利益等を被ることがあってはならない。
- 4 今後の感染拡大の状況によっては、他団との合同活動や練習試合等を、再度自粛とする場合もある。

※お問い合わせが多い内容については、鹿児島市スポーツ振興協会のホームページにQ&Aとして掲載しております。

(参考) ①日本バスケットボール協会「競技会主催用 新型コロナウイルス対応版チェックリスト例」
②日本ソフトボール協会「連絡先および健康状態申告のお願い」

▼日本スポーツ協会競技別ガイドライン一覧



▼鹿児島市スポーツ振興協会 HP

